



大馬越ん子

平成21年
2月23日号
第11号

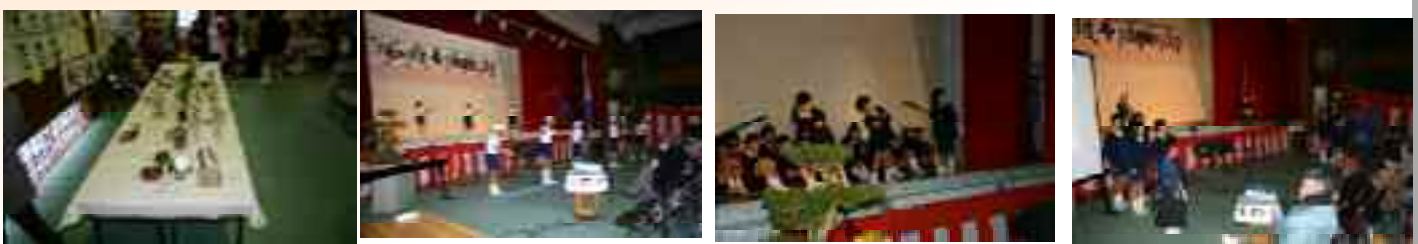
キャッチフレーズ 汗と読書とあいさつで心の光る学校
学校HP <http://www.edu.satsumasendai.jp/omagoe-e/>

27日(金)	25日(水)	24日(火)	23日(月)	20日(金)	19日(木)	16日(月)	13日(金)	12日(木)	10日(火)	9日(月)	6日(金)	4日(水)	27日(金)	25日(水)	24日(火)		
校区送別会	離任式	修了式	卒業式	卒業式準備	【春分の日】卒業式予行	ふれあい給食(19日迄)	代表委員会	入来中学校卒業式	卒業式練習	大馬越三協青少年部会	家庭教育学級閉講式	学級PTA移動図書	委員会の交流	ALTとの交流	六年生を送る会	お別れ遠足	
													三月の主な行事予定			二月の主な行事予定	
																	なわとび名人大会 学校保健委員会 児童総会 クラブ活動

大馬越地区文化祭大成功!!!



今年の地区文化祭では、学級の垣根を取り払い、全校で取り組んできた学習内容やわくわく馬越ん子塾で学習してきた内容を中心に、これまでにない趣向を凝らした発表に挑戦しました。大馬越小ならではの特色を生かした発表ができたと思います。また、PTA会員の皆様方にも、ぶっつけ本番の発表ではありましたが、御協力いただき、文化祭に花を添えていただきました。休日にも関わらず、校区文化祭の趣旨を御理解いただき、全PTA会員の皆様方に御出席いただきまして、感謝申し上げます。今年のご取組に対する御意見などもお聞かせいただき、来年度ますます盛り上がりのある地区文化祭になるように、学校と家庭・地域が連携を図り、取り組んでいきたいと思っております。ありがとうございました。



大馬越小の教育 本校の人権教育は!

先日入来地域人権同和教育研修会学習会が行われました。その中で、人権教育(いじめ問題を含む)に関する本校の取組について、事例発表を行いました。いじめ問題を考える週間における授業実践や人権週間の取組、さらには保護者による学校評価や民生委員児童委員の皆様をはじめとする地域の皆様との情報ネットワークなどについて紹介しました。他校の先生方から、様々な御質問や御意見をいただき、これまでの取組の成果を再確認するとともに、今後ますます学校と家庭・地域が一体となった取組の必要性を感じました。以前から、家庭や地域における子どもたちの言葉の乱れが指摘されています。学校でもこうした問題を重く受け止め、繰り返し指導をしているところですが、特効的な成果が見られていません。今後PTA等で話題にし、解決に向けた取組を行っていく必要があります。

「ネット上のいじめ」から子どもたちを守るために
—見守ろう! ネット上のいじめの被害者—

子どもを守るには親づかりのための有識者会議

学校では、情報教育の一環としてパソコンを活用した学習に取り組んでいます。近年の情報化社会情勢を鑑みても、ますます重要となる学習領域です。インターネットからの情報収集やプレゼンによる授業など、上手に活用すれば教育的効果は計り知れません。しかし、こうしたネットワーク社会には影の部分も潜んでおり、氾濫する有害情報や個人情報の流出、さらにはコンピュータ犯罪など、子どもたちの健全な成長に甚大な影響を及ぼす悪影響があることも忘れてはなりません。そこで学校では、パソコン操作法や活用法などの技能ばかりでなく、『情報モラル(ネットワーク上のルールやマナー、危険回避、個人情報・プライバシー、人権侵害、著作権への対応など)』に関する教育をこれまで以上に徹底して行っています。最近、親の携帯電話を使ってメールのやりとりをする子どもの姿を見かけるようになりました。(本校児童を特定しているわけではありません。)今こそ親のこうした問題に対する危機意識と家庭教育の在り方が問われています。大切な子どもを危険にさらさないために、学校と家庭が協力して、『情報モラル教育』の徹底を図って参りましょう。

さわやかな1日のスタート

大馬越小の1日の始まりは、朝のかけ足(火・水・金)とボランティア活動(月・木)から始まります。凍てつく寒さをものともせず、自主的に活動する子どもたちの姿に、大馬越小の誇りさえ感じます。歴代の先輩が残して下さった伝統を、児童数が少なくなった今でもしっかりと受け継いでいます。これからも教児一体となって、大馬越小の特色ある活動として取り組んで参ります。

藤田先生(入来中英語教諭)ようこそ!!

先月藤田先生と一緒に、英語活動の授業を行いました。来年度から始まる小中一貫教育を見据え、中学校の先生の専門性を生かした指導を行うことがねらいです。来年度は、これまで以上に回数を増やして、英語活動の楽しさを学ばせていきたいと考えています。